



▲世界水泳選手権大会の様子

その後10月に台湾で行われた第8回アジア太平洋ろう者競技大会(水泳)では6種目で銀メダ

「初の国際大会ということもあって、アメリカは滞在するだけで疲れました。とにかく暑かったです」と苦笑い。現地の食事は高カロリーなので、日本から食べ物を持参したそうです。

昨年8月に米国で行われた第4回世界ろう者水泳選手権大会に出場した齋藤さんは、3種目で4位、2種目で5位、3種目で6位という成績を収めました。「タッチの差でメダルを逃してしまったのが悔しいです」と語る齋藤さんですが、400メートルフリーリレーでは日本チームのアンカーを務め、日本新記録の樹立に貢献しました。

国際舞台で活躍



Saito Kyoka

齋藤 京香さん(大宮町三丁目)

県立酒田特別支援学校 聴覚障がい教育部 中学部三年

さかたの風

今月の人

※デフリンピック/4年に一度行われる聴覚障がい者のためのオリンピック

「台湾では、食べ物合わず体調を崩してしまいました。この大会もタッチの差が多かったです。万全の状態泳いでいけばと悔しい思いをしました。体調管理が大事です」と海外での大会ならではの苦労を振り返ります。

「デフリンピックまでには苦手な種目をもっと練習して、全ての種目で上位を目指したいです」とメダル獲得に意欲を見せます。1日の練習で1万円も泳ぐことがあるそうです。

「デフリンピックはあまり知名度がありません。自分が頑張りメダルを取って活躍することで、デフリンピックのことを多くの人に知ってもらいたいです」と水泳に懸ける想いを笑顔で語ってくれました。

大舞台での目標と想い

現在、2017年にトルコで行われる予定のデフリンピックを目指し、練習に励んでいる齋藤さんが水泳を始めたのは小学部1年生のとき。得意種目は自由形とバタフライで、平泳ぎが少し苦手なのだとか。

旬の食材を使った料理を酒田市食生活改善推進員が紹介します

酒田の旬

21

松風焼き



表面だけをケシの実で飾り付ける松風焼き。「裏が無く、隠し事せずに正直に1年を過ごせるように」という願いが込められています。縁起良く、末広がりに切った松風焼きをおせちの一品に加えてみてはいかがでしょうか。

【材料】(6人分)

- 鶏ひき肉(皮なし)..... 360g
- パン粉..... 大さじ4
- 溶き卵..... 2/3個分
- A { みそ..... 大さじ3弱
- 砂糖..... 大さじ1強
- 酒..... 大さじ1強
- ケシの実..... 小さじ2
- サラダ油..... 少量

【作り方】

- ①鶏挽肉にAを加えて、よく練り混ぜる。
- ②バットの内側に少量の油を塗り、①を2gの厚さにならし、空気が入らないようにきっちり詰める。表面に包丁の背で格子状の筋目をつけ、ケシの実を散らす。
- ③170度のオープンまたはオーブントースターで15分程度、焼き色がついて中に火が通るまで焼く。
- ④羽子板の形に切り、竹串を刺す。

食生活改善推進員からの

ワンポイント

ケシの実が無いときは白ゴマでも代用できます。

東北公益文科大学

キャンパスレポート

45

「就活サポーター」活動中

佐藤 春香(4年)

東北公益文科大学では、毎年就職活動(以下、就活)を終えた4年生が11月から2月までの4か月間「就活サポーター」として集い、活動しています。今年度は私を含め8人のサポーターが、毎週水曜日の午後に関談会を実施し、これから就活を始める後輩たちの不安や疑問に答え、アドバイスを行っています。

今年度のメンバーは、全員違った業種から内定をもらっていることが特徴で、さまざまな角度からアドバイスができるのが強みです。

私自身も就活を通して、働きたいと考える業界や職種を限定せず、視野を広く持つことが大切だということを学びました。就活で学んだこと、失敗談や対応策などを伝えることで後輩たちに勇気を与え、やりたいことを実現できるよう、全力でサポートしていきたいと思います。



▲後輩の不安や相談に笑顔で対応する先輩サポーター

関東北公益文科大学広報担当 ☎41-1117

おしごと拝見

vol. 33

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。



酒田工場 (平成27年10月竣工)



製造部 佐藤裕之(左)さん
池田良樹(右)さん

製品づくりに情熱を注いでいます。

新たに酒田へ立地しました

2020年の東京オリンピックを控え、首都圏での建設需要はますます高まっています。

当社は創業以来、首都圏でビルや商業施設などの建物に不可欠な給水給湯、冷却、消火、排水の管工事を専門的に行ってきたが、こうした需要に応えるため、加工管の製造から建設現場への配送、取付施工までを一貫して行える体制を整えるべく、新たに酒田へ工場を建設しました。

一貫体制によるトータル配管企業へ

酒田工場では、ステンレス管を中心に、用途に応じた加工管を製作しています。従来溶接で行っていた工法を大幅に時間短縮できるフレアマシンや自動溶接機を導入するとともに、継手や溶接箇所を極力抑えた工法で市場競争力を強化しています。

品質の管理に重点を置く一方、従業員の技術、資格取得も積極的に支援しています。将来は首都圏だけでなく東北管内からの受注も視野に入れています。立ち上がったばかりのフレッシュな工場ですが、お客さまや地域の皆さまに「酒田にパイプ・ラインエンジニアリングあり！」と慕われる企業を目指していきます。

【企業の概要】

沿革 平成11年神奈川県横浜市にて創業、同年有限会社パイプ・ラインエンジニアリングを設立、平成14年株式会社に改組、平成18年東京都台東区に本社移転、平成27年酒田工場設立
 パイプ・ラインエンジニアリング株式会社
 商号 酒田工場
 資本金 3,000万円
 住所 酒田市京田四丁目8-2 ☎28-8825
 代表者 工場長 丸山 剛志
 従業員数 10人
 事業内容 建築用ステンレスパイプ等の加工と付属品の製造
 ホームページ <http://www.pipe-line.co.jp/index.html>



完成した加工管(直管)



TIG溶接作業

建設現場ですぐ組み上げられるよう、工場の段階で各パーツを作り込みます。

直径20mm程度の小口径管から400mmの大口径管まで幅広く取り扱っています。

酒田っ子 子育て講座

すくすく

89

できないことを叱るより、やってほしいことを伝えよう

東北公益文科大学教授
國眼眞理子 先生

お問い合わせ
子育て支援課 ども支援係
☎2655735

先日スーパーでこんな光景を目にしました。4、5歳くらいの子とお父さんです。ミカンやリンゴなどが並ぶ一角に、季節外れのイチゴがあったのです。その子はしきりに「買って!」とねだっています。「今はおいしくないからダメ」「おいしい、食べたい、買って!」「ダメ。ミカンにしよう」「イチゴじゃなきゃイヤだ」となかなか納得しません。

そんなとき手を焼いて「どうしていい子にしないの」「お店ではねだらないって約束しただろう」「そんなにわがままを言うなら、もう連れてこないよ」という言葉が口をついて出てしまふことがあるかもしれません。でも子どもは「いい子じゃない」「わがまま」「約束した」と言われても、どうすればよいのかわかりません。語気の強さや怒るお父さんやお母さんが怖いから、

その場では黙ったり、行為を止めたりしますが、また同じことを繰り返してしまいます。すると「どうして、またそうなの!」と叱られてしまいます。叱る方の親も「叱ってばかりいるダメな親」と無力感に陥りがちになりますし、子どもも「親は怖い」になります。

こんなとき、子どもにやってほしいことを具体的に話してみましょう。買い物に行く前に「お母さんが今日は買わないよって言ったから『買って、買って』って言わないでね」と。そしていつもは「買って」とせがむ子が、その日は言わなかったら、「今日は『買って』って言わなかったね。いい子だったね」と一言褒めてください。できないことを叱るより、やってほしいことを伝えていきましょう。